

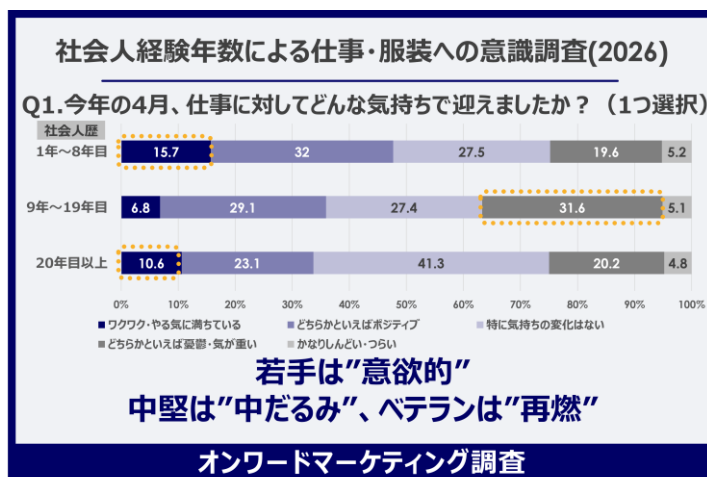


2026年4月28日
株式会社オンワードホールディングス
株式会社オンワード樫山

【新年度の就業意識】
中堅 3 人に 1 人が仕事意欲低下で“中だるみ”、一方ベテランは“再燃”傾向
モチベーション・働く理由・服装意識に世代差
～オンワードが「社会人経験年数による仕事・服装への意識調査」を実施～

株式会社オンワード樫山（本社：東京都中央区 代表取締役社長：保元 道宣）のマーケティンググループは、社会人の方を対象に、「社会人経験年数による仕事・服装への意識調査」を実施しました。

本調査では、現在就業中の正社員・契約社員 468 名に、社会人経験年数によって「仕事への意識・服装への意識」がどのように変化するかを調査し、回答者を社会人歴に応じて 3 グループに分類し、比較分析を行いました。



■「社会人経験年数による仕事・服装への意識調査」について

◇調査結果サマリー

【仕事へのモチベーション】

- モチベーションは「若手で最も高く→中堅で低下→ベテランで再燃」

- 働く動機は全世代で「給与・評価」が最多

【仕事の位置付け】

- 9年目以降、「仕事＝人生の中心」から「手段」へシフト

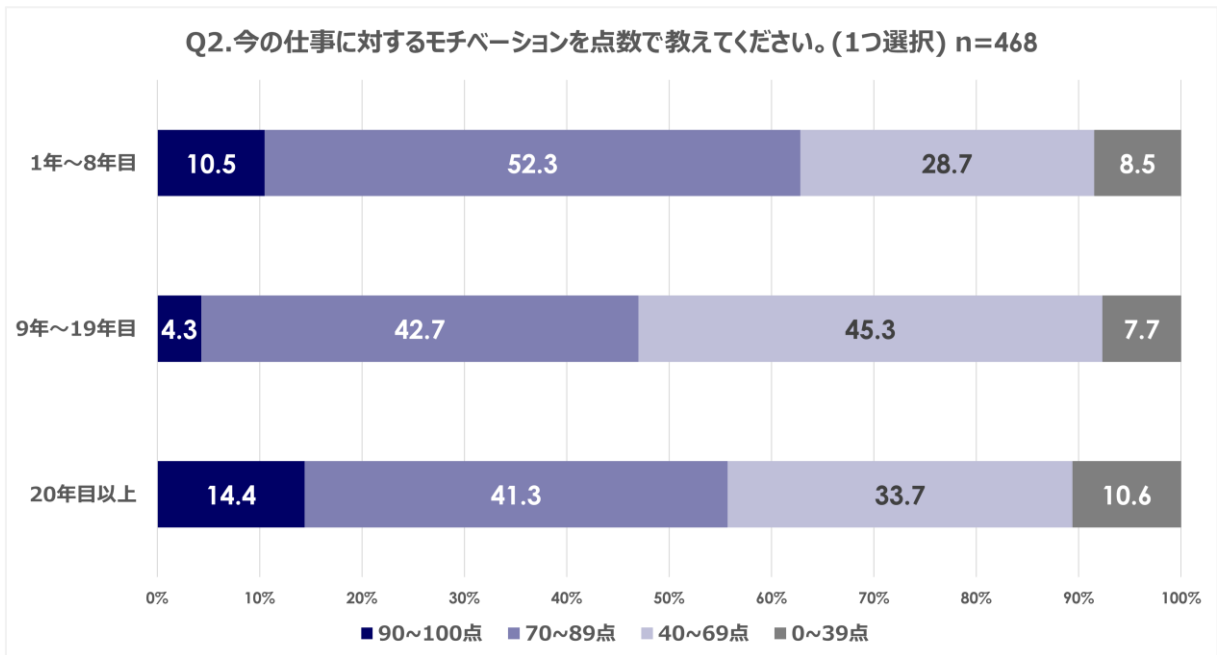
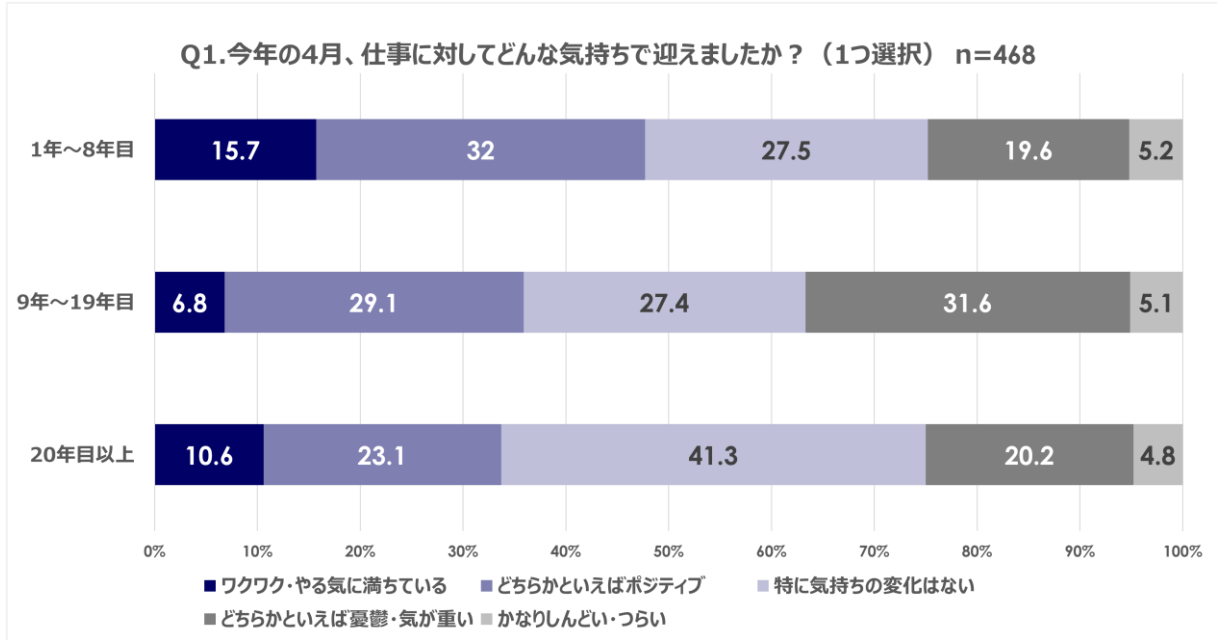
【服装と仕事意識】

- 若手ほど“服装ルールが曖昧”と認識（39.9%）
- 服選びの軸は若手が「周囲の目・職場ルール」、ベテランは「快適さ・個性」へシフト
- カジュアル出社への歓迎度、ベテランが最高。若・中堅は“迷い・抵抗”も根強い

グループ	定義
グループ①	若手：社会人歴 1年～8年目
グループ②	中堅：社会人歴 9年～19年目
グループ③	ベテラン：社会人歴 20年目以上

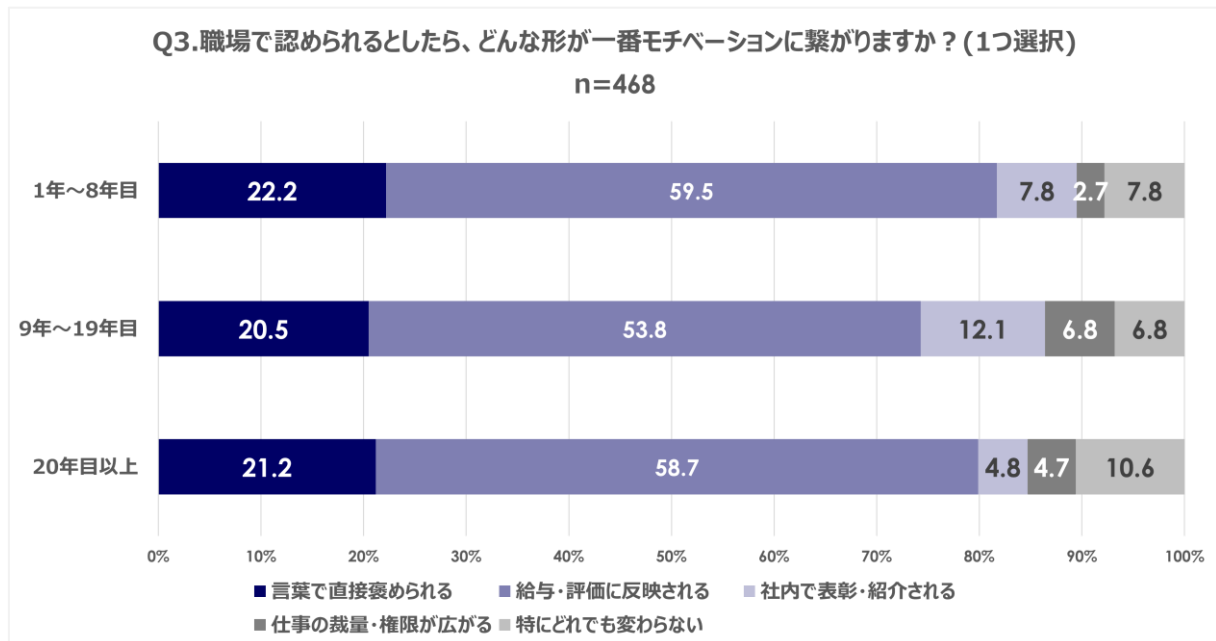
【仕事へのモチベーション】

TOPIC① 社会人歴が短いほど"新年度ポジティブ"、9年～19年目は憂鬱・気が重い割合が最多
また、モチベーション平均点は若手が最高、中堅が最も低い



9年～19年目のモチベーション低下は、昇進・昇給の停滞感や、仕事への慣れによる刺激の減少と重なりやすい時期と伺えます。一方で、20年目以上のベテランは、ポジティブ回答が若手に次いで高い結果となりました。モチベーションについては、「若手↑中堅↓ベテラン↑」という三段階の変化が、この調査の最大のポイントといえます。

TOPIC② 世代を問わず「給与・評価への反映」が圧倒的 1 位で、褒め言葉より"実利"を求める本音が全世代で一致

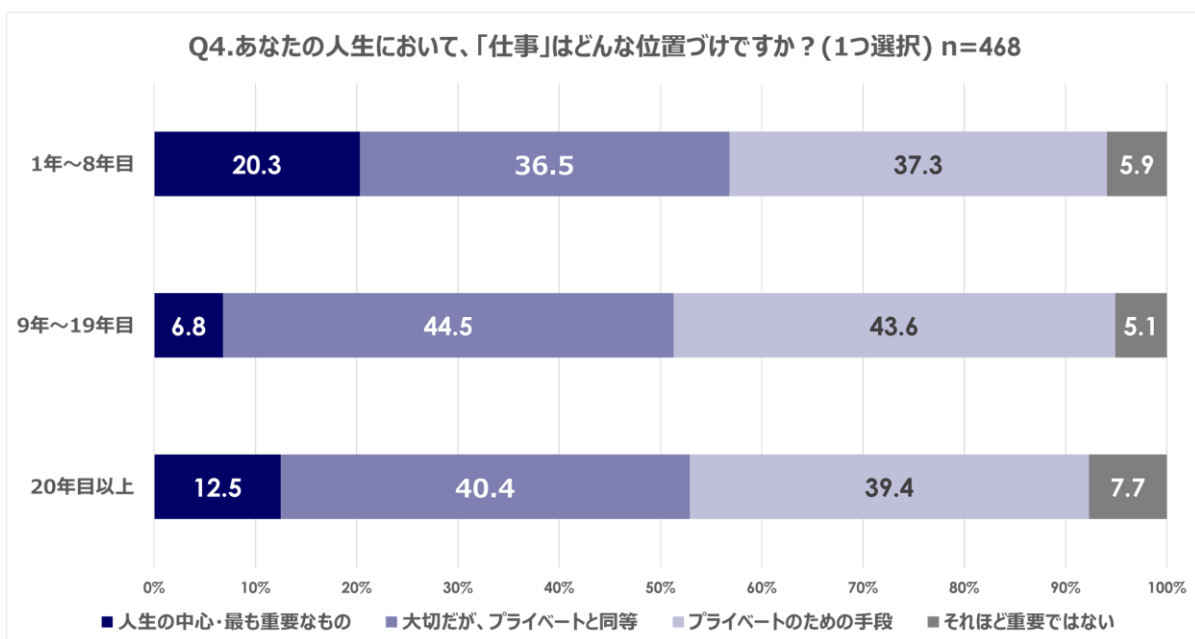


グラフの傾向は全世代でほぼ一緒となりました。

口頭での称賛や社内表彰よりも「給与・評価」という具体的・実質的なリターンを求める傾向は、世代を問わず一致しています。

【仕事の位置づけ】

TOPIC③ 9年目以降は「プライベートのための手段」と捉える層が増え、若手ほど仕事を人生の中心・最も重要なものと回答

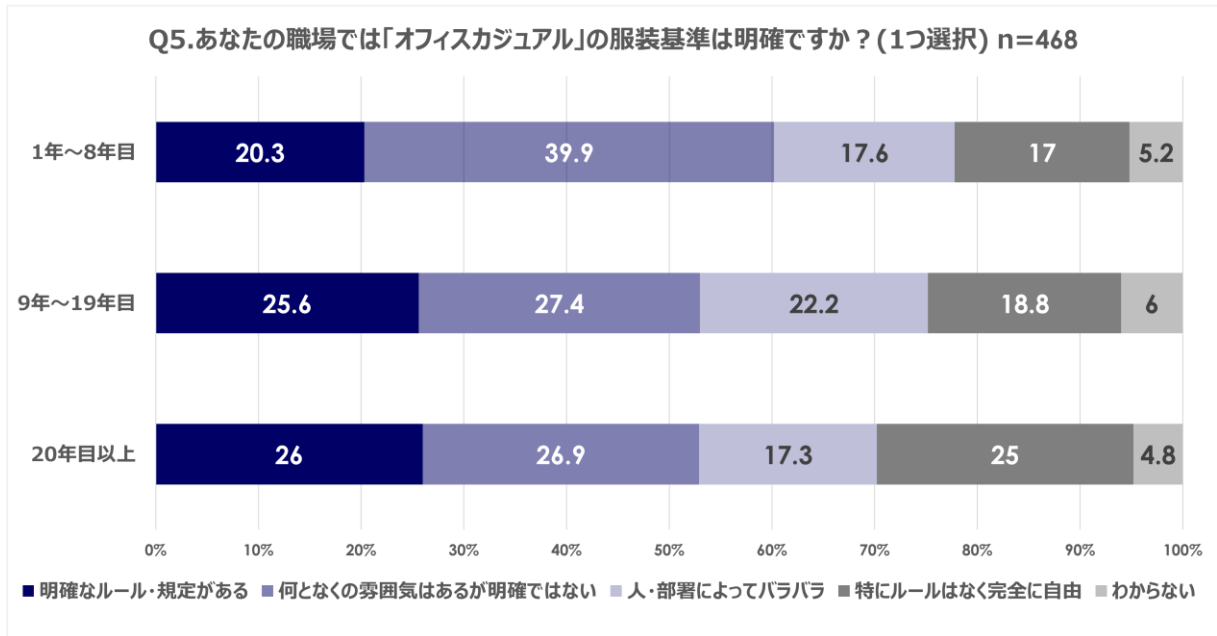


9年目以降はプライベートの為に仕事を行う割合が一定数存在。また、TOPIC②も踏まえてこの転換点は、結婚・育児・介護など、ライフステージの変化と重なる時期とも受け取れます。仕事への熱量が下がったわけではなく、

"仕事と生活のバランスを意識的に設計し始める"成熟の表れとも読み取れます。TOPIC①と同様の「若手↑中堅↓ベテラン↑」の結果となりました。

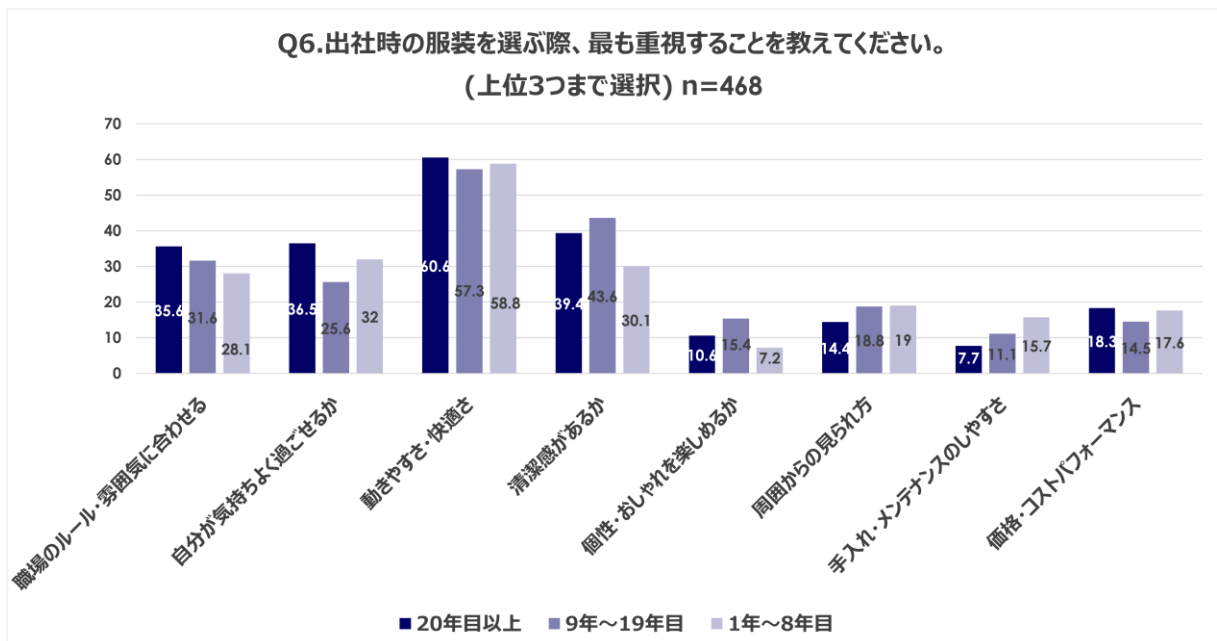
【服装と仕事意識】

TOPIC④ 経験を積むほど服装基準が"見えてくる"傾向で、若手ほど職場のドレスコードが曖昧に映っている



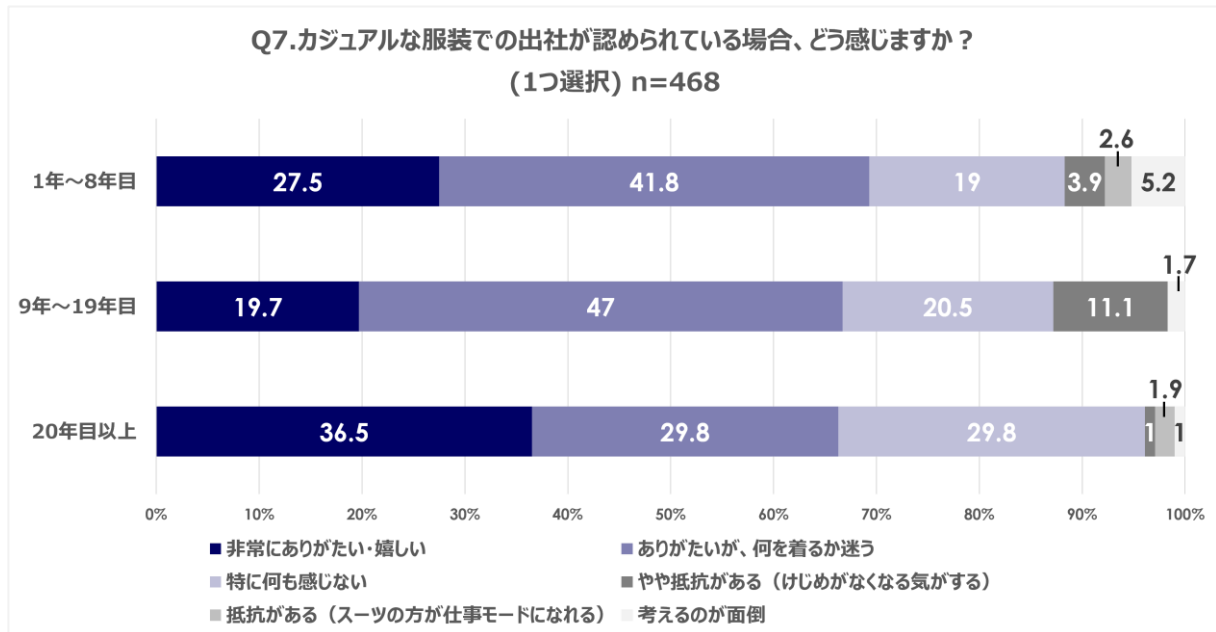
1年～8年目は"何となくの雰囲気はあるが明確ではない"が割合としては多く、一方で20年目以上は"明確なルール・規定がある"と"特にルールはなく完全に自由"が多く、世代によって回答に変化が出た結果となりました。若手が職場の服装ルールを「曖昧」と感じるのは、実際に服装基準がないからではなく、職場の暗黙のルールをまだ習得できていない段階にあるためと考えられます。

TOPIC⑤ 若手は"周囲の目・職場ルール"基準、ベテランは"快適さ・個性"基準



服装選びの軸の変化は、仕事に対する自信の成長を映す鏡ともいえます。若手は「周囲やルール」といった他者基準を重視する一方、ベテランは「快適さや自分らしさ」といった自己基準へとシフトしており、年齢とともにその変化が表れていることがわかりました。

TOPIC⑥ カジュアル出社の歓迎度はベテランが最高、若・中堅は"迷い・抵抗"が根強い



20年目以上は「非常にありがたい」「嬉しい」の割合が高い＝自分が着たいものを着たい、もしくは固い格好をしたくない。一方で、9年～19年目、1年～8年目は「迷う」や「抵抗がある」等のマイナスのイメージが強い結果になりました。

この結果は、ベテラン世代の歓迎は「自分のスタイルへの確信」の表れであり、若・中堅世代の戸惑いは「何が正解かわからない」という不安感の表れと解釈できます。

□アンケート調査 概要

調査主体：オンワード樫山 マーケティンググループ

調査方法：インターネットアンケート

調査システム：Knowns

調査対象：全国の社会人(パート・アルバイトは除く正社員または契約社員) 468名

調査期間：2026年4月10日(金)

過去のマーケティング調査はこちら：<https://crosset.onward.co.jp/cc/304534>

■株式会社オンワード樫山 概要

代表者：代表取締役社長 保元 道宣

本社：〒103-8239 東京都中央区日本橋3丁目10番5号オンワードパークビルディング

事業内容：紳士服、婦人服、子供服、身の回り品などの企画・製造・販売

URL：<https://www.onward.co.jp/>